

校長室だより

※本校のホームページにもカラーで掲載しております。ご覧ください。

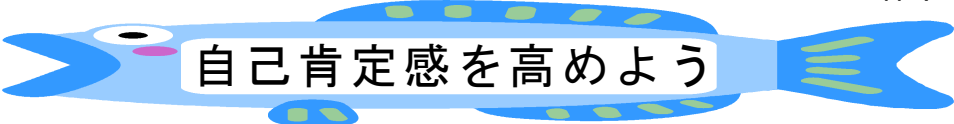
梅雨入りが遅れたため、子どもたちは、例年より多くの時間、水泳学習を行うことができ、元気いっぱい楽しんでいきます。

7・8月は、郡市水泳能力検定会・昼間っ子サタデーなど、夏休みならではの行事があります。

机で行う宿題は減らしてでも、ご家庭のご協力のもと、子どもたちがのびのびと体験活動ができる夏休みになればいいなと思っています。



郡市水泳検定会練習



自己肯定感を高めよう

教育雑誌を中心に執筆活動をされている斎藤剛史さんは、自己肯定感について次のように述べています。

国立青少年教育振興機構の調査結果によると、生活体験やお手伝いなどの経験のある子どもほど、自己肯定感が高いことがわかりました。子どもの自己肯定感、保護者の関わり方次第で、大きく変わるようです。

子どもたちの体験活動と自己肯定感との関係を見ると、「海や川で泳いだことがある」などの自然体験の多い子どものうち、自己肯定感が高かった者は61.1%なのに対して、自然体験が少ない子どものうち、自己肯定感が高い者は29.7%にすぎませんでした。

同様に、「タオルやぞうきんを絞ったことがある」などの生活体験の多い子どものうち、自己肯定感が高い者は60.0%、生活体験が少ない者では27.9%でした。また「食器をそろえたり、片付けたりすること」などのお手伝いを多くしている子どものうち自己肯定感が高い者は63.4%、お手伝いをほとんどしていない子どもでは22.4%でした。小さなころから自然体験や生活体験、お手伝いなどを経験している子どもほど、自己肯定感が高いと言ってよさそうです。

自己肯定感、学力の礎です。本年度、本校の学力に関する重点目標は、基礎・基本的な知識・技能の習得を図り、体験活動を通して思考・判断・表現力を育成することです。1学期は、チャレンジタイムや毎日の宿題で、基礎・基本的な知識・技能の習得を図りました。夏休みには、体験活動を通して思考・判断・表現力を育成したいと考えています。『お手伝い・仕事』を積極的にさせて欲しいと思います。

『お手伝い』と『仕事』は少し意味合いが違います。「食器をそろえたり、片付けたりする」ことを、保護者の方といっしょするのが『お手伝い』で低学年向けです。高学年になると、自分の役割として、毎日、自分だけの力でこなします。家族の一員としての自覚が、自己肯定感を高めます。

【裏面あり】

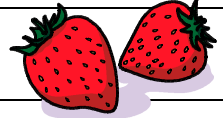
夏休みの体験活動

思考・判断・表現力を育成する夏休みの体験活動は、『お手伝い・仕事』の他に、『学習したことの活用』もあります。算数の学習内容の活用にしぼり、具体例をご紹介しますと思います。

1年生（ひきざん）

お家の人がいちご10個買いました。私が6個とったので、残りが4個になりました。計算して確かめてみました。 $10 - 6 = 4$ あっていたのでうれしかったです。

*いちごを買って、食卓に並べ、いっしょに味わってください。



2年生（長さ）

お家の人といっしょに、さしで細長いスティック菓子の長さを測りました。11cm4mmでした。少し食べてもう一度測ったら7cm6mmでした。短くなったことがわかって楽しかったです。

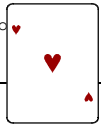
*衛生面に気をつけるよう、手助けしてください。



3年生（たし算とひき算）

お家の人といっしょに、買い物に行きました。2割のペットボトルは144円で、チョコレートは、197円でした。500円もらって自分で買いました。おつりを計算すると、 $144 + 197 = 341$ $500 - 341 = 159$ レジの人からもらったおつりを見ると、159円ぴったりだったので、思わず「よし」と言いました。

*買い物に連れて行って、お金を持たせ、自分で支払うよう支援してください。



4年生（1けたでわるわり算の筆算）

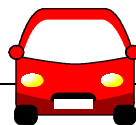
家族4人で七並べをしました。52枚のトランプをぼくが配りました。配る前に一人何枚になるか予想してみました。 $52 \div 4$ を筆算で計算すると13になりました。配ると全員13枚になりました。予想とぴったりだったので、うれしかったです。

*トランプで一しょに遊んでください。

5年生（小数×小数）

家にあるチラシの面積を計算してみました。長さを測ってみると、37.9cmと26.9cmでした。長方形の面積の公式にあてはめると、 37.9×26.9 となり、 1019.51 cm^2 になりました。ほかの形の面積も調べてみたいです。

*小数まで正確に測るよう支援してください。



6年生（速さ：2学期の学習）

お家の人といっしょにショッピングモールへ行きました。速さを計算するために、車のメーターを0にして9時30分に出発しました。到着したのでメータを見ると30.8kmで、時刻は10時10分でした。速さ=道のり÷時間の公式にあてはめると、 $30.8 \div 40/60$ で、時速46.2kmでした。お家の人を手伝ってくれたのでうれしかったです。

*車のメーターを操作して、安全運転をお願いします。

ご家族で楽しみながら、夏休み体験活動ができることを願っています。【裏面あり】